

会議録（要点筆記）

会 議 名	令和3年度 第1回米原市社会教育委員会議
開 催 日 時	令和3年6月23日（水）午後7時00分～午後8時30分
開 催 場 所	米原市役所本庁舎 会議室4-A
出席者および 欠席者	大谷委員、上田委員、谷口(嘉之)委員、冨田委員、谷口(絹代)委員、伊藤委員、塚田委員、川崎委員、日置委員、金澤委員 事務局：生涯学習課 梶田課長、平山補佐、川村主任、北村主事
協 議 事 項 等	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員の役割について説明 ・役員選出（委員長、副委員長）について ・社会教育委員会議における協議テーマの選定について
結 論 (決定した方針等)	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の決定 委員長：大谷 章 委員、副委員長：上田洋平 委員 ・協議テーマについて 前回到引き続き、「コミュニティ・スクール」をテーマに、多世代交流やニューノーマルの視点を踏まえ、これからの社会教育のあり方について、学校現場と連携して、議論を進めていく。
協議経過・概要	<p>1 開 会 ※過半数以上の委員が出席のため、本会議の成立を報告 (開会時12人中9人、途中から1人)</p> <p>2 課長あいさつ</p> <p>3 委嘱状の交付</p> <p>4 自己紹介</p> <p>5 社会教育委員の役割について【資料①】により事務局から説明 ・社会教育および社会教育委員の職務などについて</p> <p>6 委員長・副委員長について ・委員互選により、委員長は大谷委員、副委員長は上田委員に決定した。</p> <p>7 今後のスケジュール確認【資料②】により事務局から説明 ・県等各種会議などにリモート会議参加の手法があることも補足</p> <p>8 協議テーマの選定について ※事前にいただいた意見【資料③】を参考に協議</p> <p>案① 次世代の育成に関した「コミュニティ・スクール」 案② ニューノーマルに対応した新たな暮らしやまちのカタチ (社会教育の視点から思考や行動を変え、新しいカタチに取り組むべきか考える。)</p>

委員) 昨年度、中学校を見学させていただき、地域の人と学校が一生懸命で、それを見て、私たち社会教育委員としての役割が何かあるのではないかと感じている。前回と同じテーマを継続したい。

委員) 前回の視察で、色々な取組があることを知ることができた。色々な方法で地域の方と子どもたちが関わりあい、その中に社会教育委員も共に関わり会えたらと思い、テーマを継続したい。

委員) 新任委員で、まだコミュニティ・スクールについて、よく分かっていないので、資料を提供いただき、学んでいきたい。テーマは、方向性が一緒ならどんなテーマでもよい。

委員) コミュニティ・スクールの勉強を継続していけるとよい。地域で毎年開催される祭りで、学校や生徒・児童がお手伝いなどしている活動も大切な関わりだと思っている。

委員) 私は、中学校の学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の会長をさせていただき、学校に対してまだまだやるべきことや出来ていない部分があると思っている。具体のテーマは浮かんでこなかったが、提案②も面白いと感じた。

委員) 私は、この2年間コミュニティ・スクールをテーマに社会教育委員として、何ができるかを考えた時に、皆さんも感じておられるように、今、社会や地域がものすごく変わってきていて、社会教育の社会の中で、今後、どういうことが必要なのかを皆さんと一緒に考えたいと思い、案②を提案しました。案①なら、スクールのためのコミュニティというより、学校が地域にどういうことができるのかという視点もある。

委員) 今年から学校運営協議会をお願いする立場となり、コミュニティ・スクールでやっていただきたいことを提言いただくと、学校側としても気づきや学びになりますし、新しいテーマや視点で取り組んでみても面白いと考えているところです。

委員) 昨年、河南中へ（花植え活動）寄せてもらった。今年に入り、交流会で、ありがとうのお礼を伝えようとしたところ、皆さんが集まってくださり、社会教育委員として参加したことがきっかけで、学校や地域

